



川のみなと・伏見港が「みなとオアシス」に登録！
～『川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見』～

伏見港は1594年に豊臣秀吉によって整備され、京都と大阪を結ぶ河川水運の要衝として大きな役割を果たしてきました。

京都市及び京都府では、全国唯一の内陸河川港湾である「伏見港」について、国土交通省の「みなとオアシス」への登録を目指して、令和2年10月に「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見運営協議会」(以下、「協議会」という。)を設置し、府市協調の下、官民が連携したオール伏見での取組を進めてきました。

この度、令和3年4月30日に、伏見港が「みなとオアシス」に登録されますのでお知らせします。

「みなとオアシス」の登録を契機に、伏見港境界の新たな誘客・賑わいの創出、伏見ならではの歴史的景観と文化等を発信していきます。

記

1 伏見港の「みなとオアシス」への登録について

(1) 伏見港の概要

1594年に豊臣秀吉が伏見城築城のため河川港として整備。以来、江戸時代から昭和の前半に至るまで、京都と大阪を結ぶ河川水運の要衝として大きな役割を果たしました。



伏見港 伏見みなと公園

(2) 「みなとオアシス」の概要

「みなと」を核とした地域住民の交流や観光振興を通じた地域活性化を促進するため、地域住民の参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省(港湾局長)が「みなとオアシス」として登録する制度。全国で148箇所目の登録(令和3年4月30日付け)。

(3) 登録内容

- ・登録名称：川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見
- ・登録日：令和3年4月30日
- ・港湾管理者：京都府
- ・設置者：京都市伏見区役所
- ・運営者：川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見運営協議会
- ・構成施設：伏見夢百衆(代表施設)、黄桜記念館、京阪電車中書島駅、月桂冠大倉記念館、十石舟乗船場、寺田屋、伏見館、伏見港公園、伏見みなと公園、辨財天長建寺、三栖閘門、三栖閘門資料館



(4) 登録証の交付

登録証の交付は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実施時期等を検討中です。

2 登録を契機とした活動

伏見港の「みなとオアシス」登録を契機とし、伏見港界隈をはじめとする伏見の魅力発信・創造（ソフト対策）と伏見港関連の再整備（ハード対策）との両輪で、まちづくりを推進していきます。

また、2025年大阪・関西万博を見据え、国を中心とした淀川舟運復活（大阪～京都・伏見）に向け、大阪府をはじめ、淀川沿川の関連自治体とのさらなる連携強化も図ります。

《今後の取組予定》

- (1) 登録を記念し、クリアファイル等の記念品の配布、商店街等におけるPRのぼりの掲出、伏見区役所ロビーにおけるパネル展等を実施。
- (2) 伏見港の登録を記念した式典等を開催（新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら実施時期等を検討）

3 伏見港のロゴについて

伏見にゆかりのあるイラストレーター、ながた みどり氏にデザインしていただいた伏見港の飾り文字。みなとまち伏見を象徴する川、十石舟、酒蔵、三栖閘門などで「伏見港」の文字が形作られています。



今後の「みなとオアシス」の活動において使用していきます。

<参考>

1 「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見運営協議会」の構成団体

NPO 法人伏見観光協会、伏見酒造組合、洛南保勝会、伏見桃山がんばる7商店街月桂冠（株）、黄桜（株）、京阪ホールディングス（株）、西日本旅客鉄道（株）
京都市（伏見区役所、観光MICE推進室）、京都市観光協会
京都府（港湾局、都市計画課、京都土木事務所）

※オブザーバー 国土交通省（近畿地方整備局舞鶴港湾事務所、淀川河川事務所）
京都商工会議所（洛南サポートデスク）、京都市交通局
京都府公園公社、伏見経済新聞、一本松海運（株）

2 登録までの経過

令和2年10月30日 協議会の発足、第1回協議会の開催

11月14日～15日 キックオフ・プレイベント

令和3年 3月24日～30日 目指せ！伏見港のみなとオアシス登録
春の応援キャンペーン



『川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見』が登録

～ 歴史の転換を担った みなとまち・伏見の魅力を発信！ ～

国土交通省港湾局は、令和3年4月30日に伏見港を「川のみなとオアシス水のまち京都・伏見」（京都市伏見区）として、港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」に登録します。

代表施設である「伏見夢百衆」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「川のみなとオアシス水のまち京都・伏見」の登録により「みなとオアシス」は全国148箇所になります。
- 「川のみなとオアシス水のまち京都・伏見」登録証交付式は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、当面の間延期とさせていただきます。

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」はココが売り！！

- ★伏見港は、1594年に豊臣秀吉が伏見城築城のため河川港として整備して以来、京都と大阪を結ぶ河川水運の要衝として発展し、数々の歴史の舞台に！
- ★代表施設である「伏見夢百衆」は大正8年建造の月桂冠旧本社を改装した観光拠点となっており、伏見港に関する情報発信を行っています。また喫茶スペースもあり、歴史あふれる町並みのなか、ゆったりとした時間を過ごすことができます！ぜひお立ち寄りください！
- ★「伏見夢百衆」のほか、構成施設には「黄桜記念館」や「月桂冠大倉記念館」などがあります。これらの施設は、豊富で良質な地下水に恵まれた京都・伏見の酒造りの技と、日本酒の歴史や文化を感じられる空間で、日本酒の販売や利き酒等のイベントも開催しています！
- ★毎年3月下旬～12月上旬にかけて、十石舟の運航がなされており、伏見の歴史的な景観を船頭による説明とともに楽しむことができます！

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記URLからもご覧いただけます。

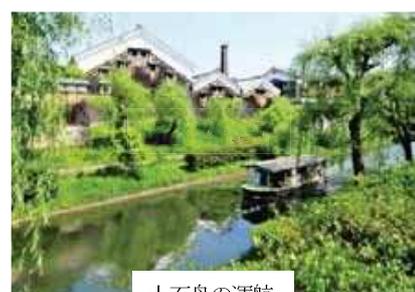
- ・国土交通省港湾局HP：https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・近畿地方整備局HP：<http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/minatooasys/>
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>



伏見夢百衆



伏見の清酒



十石舟の運航

「みなとオアシス」の概要

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



標準
(シンボルマーク)

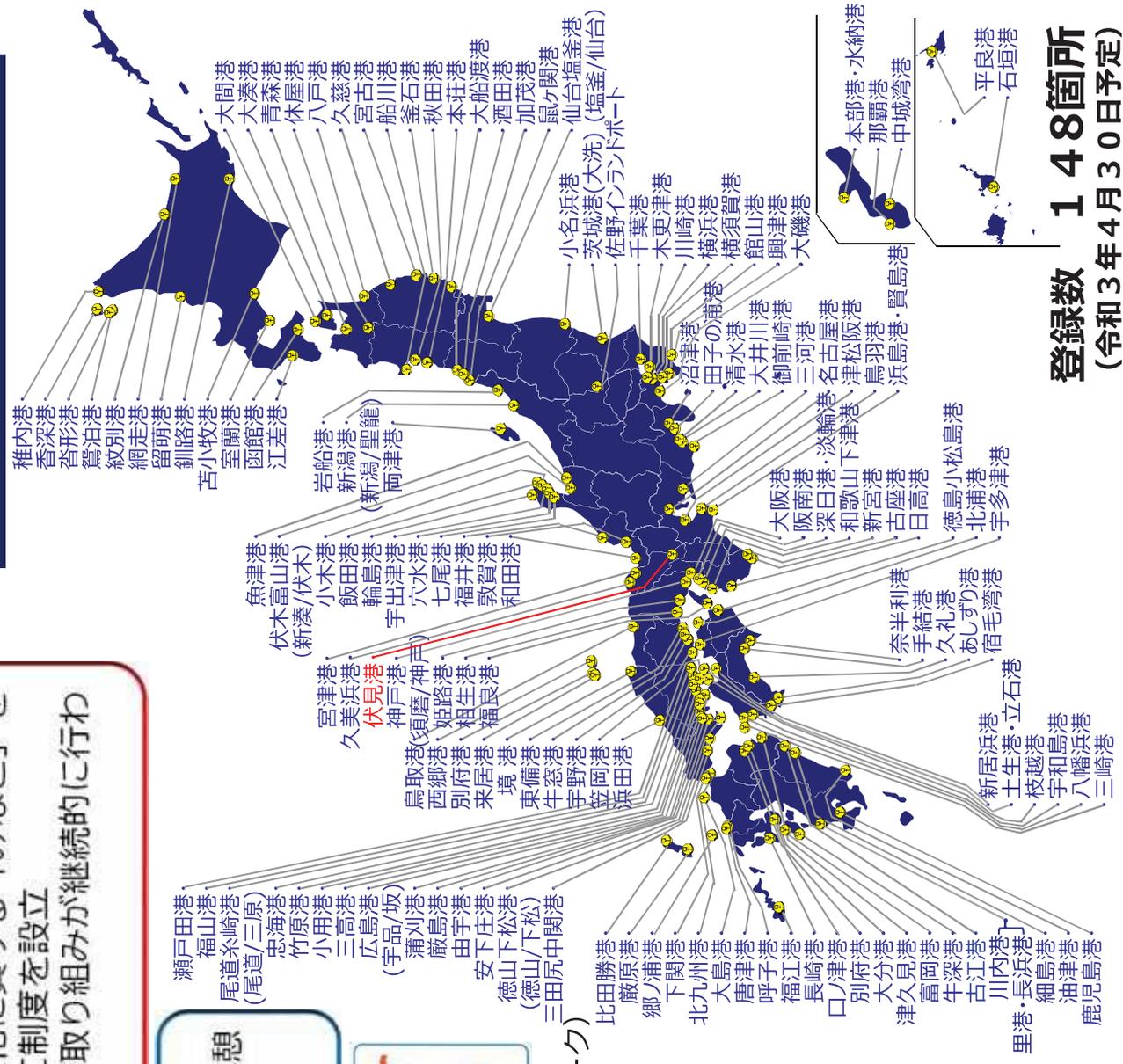


構成施設イメージ



地域振興イベントの開催状況

みなとオアシス所在港湾の一覧



【概要】川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見

別紙ー2



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp/>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】	
設置者	京都市伏見区役所
運営者	川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見運営協議会
所在港湾	伏見港【地方港湾】
港湾管理者	京都府
登録日	令和3年4月30日（港湾局長）



【代表施設】

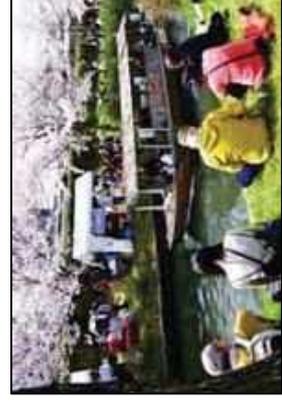


伏見夢百衆

【主なイベント】



十石舟・三十石船の運航



桜まつり



伏見港まつり（伏見納涼盆踊り）

歴史あふれるみなとまち・伏見ならではの魅力をご紹介！

川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見

別紙-3

水とともに歩んで400年 歴史の転換を担った みなとまち・伏見の魅力をご紹介！



代表施設である伏見夢百衆は、大正8年建造の月桂冠旧本社を改装した観光拠点



- ・店内では、伏見港に関する情報発信・喫茶スペースがあり、伏見の魅力に触れていただけます。
- ・伏見自慢の日本酒を豊富に取り揃えているほか、利き酒なども楽しんでいただけます！



- ・十石舟は、江戸時代に物資の運搬に使われていた舟を観光船として復刻し、3月下旬～12月上旬に運航！
- ・秋季は、広々とした船内を楽しめる三十石船の運航もあります。



十石舟・三十石船の船旅で伏見の歴史ある景観，移ろう四季を楽しんでいただけます。

歴史あふれるみなとまち・伏見ならではの魅力をご紹介！



国土交通省

みなとまち・伏見の歴史を感じる魅力ある構成施設

別紙ー3



月桂冠大倉記念館
・伏見の酒造りの技と日本酒の歴史と文化を感じる空間



黄桜記念館
・清酒「黄桜」の歴史や酒造りの工程を学べる記念館



辨財天長建寺
・現世利益の多くの方が祈願に訪れ、桜の名所でもあるお寺



寺田屋
・坂本龍馬の寺田屋騒動で有名な船宿を再建したもの



伏見みなと公園
・伏見独自の歴史的な景観を有した地域住民等の憩いの公園



伏見港公園
・府民憩いの場として、気軽にスポーツのできる公園



三栖閘門
・かつて「京の玄関口」として活躍した閘門。2010年に「土木学会推奨土木遺産」に指定。

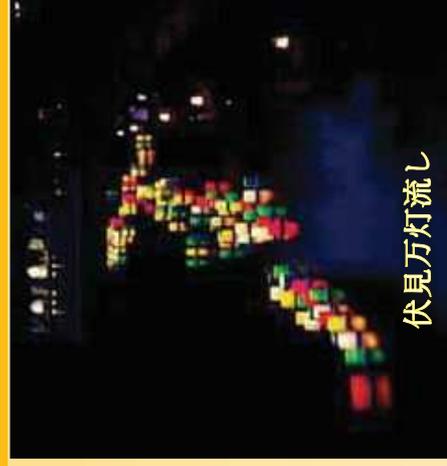


三栖閘門資料館
・三栖閘門の操作室を復元。過去の歴史、三栖閘門の役割が分かる模型などを展示。

みなとまち・伏見ならではの特色あるイベント



桜まつり



伏見万灯流し



伏見港まつり（納涼盆踊り）



サップ等 体験イベント

この他にも商店街での夏のお祭りなど年間を通して様々なイベントを開催しています！

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」(伏見夢百衆)へのアクセス 国土交通省



国土地理院地図 (電子国土Web) (<http://maps.gsi.go.jp>) をもとに作成

別紙一 4

交通アクセス

◆伏見夢百衆 (代表施設)

- 京阪電車「中書島駅」より徒歩7分/タクシーで2分
- 近鉄電車「桃山御陵前駅」より徒歩8分/タクシーで4分

問い合わせ先

京都市伏見区役所地域力推進室

TEL : 075-611-1295

<https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/>